

# 風物詩

## 都市にいきづく 懐かしい夏の香り 『墓店』<sup>はかみせ</sup>



『墓店』は、毎年お盆の8月13日に行われる町内で最も規模の大きな夜店です。(名称から墓石などの見本市と勘違いされる方多くおられるようです…)

はじめは昭和初期といわれています。

忠岡では、お盆(13日)のお墓参りには、昼の厳しい日差しを避け、夕刻から夜間にかけて行う習慣がありました。その参道ともいえる道沿いに夜店が1軒、2軒…とできてきたのがはじめだと伝えられています。

いまでは、忠岡の中心街を貫く忠岡本通り線の府道堺阪南線交差点から忠岡墓地まで約500メートルの両側にわたって数多くの露店がびっしりと並びます。

とりわけ、午後7時から9時の間は、この広い道も、大混雑となって前にもなかなか進めないくらいとなり、この行事の人気をあらわしています。



時代は大きく様変わりしても、  
いつまでも生きつづける伝統行事

沿道には、浴衣姿の家族連れをはじめ、恋人同士、ローソクの灯った灯籠を片手に墓に向かうお年寄りの姿だけでなく、最近では、外国からのお客様の姿も見られるようになりました。

何より、遠くの地に転勤や嫁いだ人々にとっても、懐かしい故郷の香りを感じることができる、帰省の大きな楽しみのひとつとなっています。

近年では、盆踊り大会が同じ13日に開催されるようになって、今までの『墓店』のにぎわいに威勢のよい音頭も加わってより楽しいイベントとなり、そのにぎわいは夜遅くまで夏の夜空に響いています。

時代は大きく様変わりしても、いつまでも生きつづける伝統行事…『墓店』…。町では、『墓店』が終わると、楽しかった夏に別れを告げ、夜空に秋の気配が感じられます。



### ● お問い合わせ先 ●

忠岡町町長公室総合調整担当

TEL : 0725-22-1122 (内線 137)

FAX : 0725-22-0364

E-mail : [souchou@town.tadaoka.osaka.jp](mailto:souchou@town.tadaoka.osaka.jp)

ホームページ :

<http://www.town.tadaoka.osaka.jp/>